

美術科学習導案

日 時 平成15年9月30日
学 級 盛岡市立大宮中学校
2年5組(男子18名、女子18名)
場 所 美術室
指導者 杉本 聡

1 題 材 浮世絵の世界(北斎、広重が見た風景)

2 題材について

本題材は、日本を代表する伝統的な絵画である浮世絵の鑑賞をとおり、作品の見方や感じ方、よさや美しさなどを感じ取る能力を伸ばすことをねらいとしている。

学習指導要領では、2学年及び3学年の鑑賞に関わる目標は、「自然、美術作品や文化遺産などについて理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術との関わりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。」とある。また、鑑賞の内容については、「日本の美術の概括的な変遷や作品の特徴を調べたり、それらの作品を鑑賞したりして、日本の美術や文化と伝統に対する理解と愛情を深め、美術文化の継承と創造への関心を高めること。」とあり、日本の美術の鑑賞が重視されている。

浮世絵は江戸250年の歴史がある。これまで中心であった御用絵画から、庶民の絵画へと変わっていった。作り手も民間の職人が中心であった。錦絵という多版多色版画の技術が確立され、世界の印刷技術に大きな影響を与えた。浮世絵(風景画)のおもしろさは、色彩の鮮やかさと、大胆な構図にある。本題材では、この日本を代表する伝統的な絵画である浮世絵を積極的な鑑賞を通し、美術作品のよさを深く味わわせたい。

今回は北斎、広重の作品を読みとらせ、作品を見るとき視点の学ばせたい。特に作品に隠された構図上のおもしろさに気づかせたい。そして、彼らが見た目線で、自分たちの身近な地域の風景を改めて見つめさせたい。このことにより、作者の浮世絵における挑戦や創造的な表現の工夫を感じ取り、見方を深めさせるとともに、日本の美術文化に対する関心を高め、豊かな心を育てたい。

3 生徒の実態

美術の学習は、自分の感性や思いを大切に表現したり、自他の作品の良さを味わうものであるが、他人と違うということへの不安と異文化を受け入れられないという気持ちの傾向が強くある。また、美術の学習に対しては、興味のある生徒と自分の表現にも自信が無く、興味を示そうとしない生徒との差が大きい。しかし、実際の学習においては、真面目に取り組もうとする学級である。発問や問いかけに対しては、積極的に答えようとする気持ちはあるが、挙手による積極的な意思表示までには全体として至っていない。

本題材の浮世絵の鑑賞については、新鮮な気持ちで、意欲的に学習に取り組んでいる。これまで見たことはあると、いう程度の作品の鑑賞を深めていく中で、もっと別な作品も見たい、いろいろな事がわかると絵が楽しいと言うような感想が多くあった。

4 指導の構想

本題材では、浮世絵の数多くの作品の中から、北斎、広重らが新しいジャンルとして確立した風景画に焦点をあてた。そこに込めた作者の情熱、表現意図、構図上の創意工夫を感じ取らせることをねらいとする。そして、感じ取ったものを、生徒の身体的実感として感じさせるために、地域に出かけ、北斎、広重と同じ視点で身の回りの風景を改めて見つめさせようと考えた。浮世絵から学んだ風景をみる複数の視点の中から、自分の一番興味の引くテーマを決め、そのテーマに沿ってスケッチを行う。それを相互鑑賞することで、より一層作品の見方や理解を深めたいと考えた。相互鑑賞の場面においては、友達の意図したテーマや意図した大宮らしさなどを読みとったり、自分の表現意図を发表或しするところであり、このことにより、積極的な意志表示が行えるよう支援したいと考える。

また、本校の学区には志波城跡が歴史公園として一部復元整備されており、総合的な学習の時間ではこのような古代からの歴史のある地域をテーマに学習し文化祭でその成果を発表する。美術で培った表現力ばかりでなく、鑑賞によって高まった地域のよさに対する興味・関心が生かされるものと期待できる。

5 題材の目標

- (1) 浮世絵の表現様式などの特徴や作者の作品に込めた思いに関心を持ち、制作への情熱や創意工夫を感じ取るとともに、主体的にスケッチに取り組み理解を深めようとする。
(関心・意欲・態度)
- (2) 北斎、広重と同じ視点に立ち、地域の風景のよさを見つけることができる。
(発想構想の能力)
- (3) 北斎、広重の視点で見つめ、地域の風景を自分なりスケッチすることができる。
(創造的技術)
- (4) 庶民の文化として築き上げられた浮世絵が、世界に誇れる日本の文化遺産であることが理解でき、また、北斎、広重が描いた風景がのすばらしさを感じることができる。
(鑑賞の能力)

6 指導計画 (総時間数 5 時間)

- | | |
|----------------|-----------|
| (1) 浮世絵を知る | 1 時間 |
| (2) 北斎、広重の表現 | 1 時間 |
| (3) 地域に出よう | 2 時間 |
| (4) 私が見つけて大宮風景 | 1 時間 (本時) |

7 本時について

- (1) 目標
 - ① 友達のスケッチから北斎、広重の風景画の特徴やおもしろさを見つけようとする。
(関心、意欲、態度)
 - ② 自分や友達のスケッチから北斎、広重の風景画の視点を指摘することができる。
(発想構想の能力)
 - ③ 互いのスケッチを鑑賞し合うことで、浮世絵風景がのおもしろさや、作者の工夫を感じることができる。
(鑑賞の能力)

(2) 指導構想

本時は、この教材の最後の学習である。前時までの学習で各生徒が描いたスケッチを合評会形式で鑑賞し合う活動である。初めに小グループで合評会を行わせ、グループの一押し作品を選ばせる。次に、各グループから選ばれた一押し作品を学級全体で鑑賞する。合評会形式で鑑賞を行うのは、生徒にとって今回が初めの経験である。そこで、合評会の手順を細かく指示し、全員が言葉を交わせるように配慮する。また、生徒間の評価が、選んだテーマを生かしどう構図に取り入れているか、という観点にし、単にスケッチの上手下手でないことに注意したい。小グループの鑑賞において、支援を要する生徒には、机間巡視の中で、補助的発問をし言葉を引き出したい。

(3) 評価について

- ① 友達のスケッチから北斎、広重の風景画の特徴や美しさを見つけようとしたか。
(関心・意欲・態度)
- ② 自分や友達のスケッチから北斎、広重の特長を指摘できたか。(発想構想の能力)
- ③ 互いのスケッチを鑑賞しあうことで、浮世絵のよさや、作者の工夫を理解できたか。
(鑑賞の能力)

(4) 展開

	学 習 活 動	評価規準・評価方法	指導上の留意点
導 入 5 分	<p>1, 前時の学習を想起し自分のスケッチのテーマを確認する。</p> <p>2, 本時の学習課題を把握する。</p> <p>互いの作品を鑑賞し、大宮風景の中から、北斎、広重の風景画のよさや美しさを再発見しよう。</p>		<p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の瞬間の動き ・前景に大きな物 ・透視図法的構図
展 開 35 分	<p>3, 友達の作品を鑑賞しながら鑑賞会の方法とポイント把握する。</p> <p>4, 小グループによる鑑賞会</p> <p>5, グループの中から、一つ作品を選び出す。</p> <p>6, 全体による鑑賞会</p> <p>7, 教師が選んだ作品のおもしろさを感じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞会の方法がわかり鑑賞に意欲を持つことができる。 (関、意、態、鑑賞) 発言観察 ・自分のスケッチのポイントと友達の作品の良いところを話すことができる。 (発、構・鑑賞) 発表 ・選んだ作品のテーマが明確に表れている構図か。 (発、構・鑑賞) 観察 ・選んだ作品の良さや選んだ理由を話すことができる。 ・教師が意図した作品の良さを理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・司会者の指名 ・相互評価の手順の明示 <p>表現意図(テーマ)の予想 作者から 良い点、アドバイス [A]とするキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現方法の相違気づき ・多様な見方で ・わかりやすく <p><Cの状況の生徒への手だて> スケッチの3つのテーマの確認をする。</p> <p>選んだ作品の良さや理由を紙に書かせる。(技能的な上手下手でないことに注意)</p> <p>実物投影機で映す。 グループごとの鑑賞の成果を全体で確認しよう。</p> <p>選ばれなかった作品から一つ選ぶ。</p>
終 末 10 分	<p>8, 本題材を振り返り、モネ「日本の着物をまとったカミーユモネ」を見る。</p> <p>9, 本題材で感じ取った鑑賞メモを書く。</p> <p>10, 次時への意欲化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・浮世絵がヨーロッパに与えた影響を感じ取れたか。(鑑賞) 学習シート ・浮世絵について、題材の目標そって書くことができる。(鑑賞) 学習シート 	<p>実物投影機で可能な限り実物大に近い大きさに映す。</p> <p>感想を書けない生徒には、これまでの学習シートを振り返るよう促す。</p>

指導のねらい(観点)	評価規準 A:十分満足出きる B:概ね満足出きる		評価方法
<p>(関心、意欲、態度)</p> <p>浮世絵の表現様式や作者の作品に込めた思い、制作への情熱を感じ取ることができる。</p>	A	浮世絵の制作方法、その種類と特徴を理解し、日本特有の文化に興味を持ち、作品のすばらしさを積極的に感じ取ろうとしている。	<p>授業観察 発言 学習シート</p>
	B	浮世絵の特徴を感じ、日本特有の文化への意識を持ち作品のすばらしさを感じ取ろうとしている。	
<p>(発想、構想の能力)</p> <p>北斎、広重の視点に立ち、我が地域の風景を見つけることができる。</p>	A	北斎、広重の風景画の構図の大胆さ、美しさを理解し、それを生かした風景を地域の中に明確にイメージしている。	<p>学習シート スケッチ テスト</p>
	B	北斎、広重の風景がの構図の大胆さ、おもしろさを理解し、それを感じる風景を地域の中にイメージしている。	
<p>(創造的な能力)</p> <p>北斎、広重の視点で見つけた、地域の風景をスケッチまたは、コラージュで表すことができる。</p>	A	表現意図に迫る構図を明確に意識して、コラージュやスケッチで効果的に表している。	<p>作品</p>
	B	表現意図に迫る構図を感じながら、コラージュやスケッチで表している。	
<p>(鑑賞の能力)</p> <p>庶民の文化として築き上げられた浮世絵の様式や色彩、西洋に与えた影響を理解し、また、北斎、広重が描いた風景のすばらしさを感じることが出来る。</p>	A	浮世絵の絵に込められた作者の情熱や、作品の特徴を理解し、自分の好きな作品を見つけ、自分の言葉で、その良さを述べる事が出来る。	<p>発言 学習シート テスト</p>
	B	浮世絵の絵に込められた作者の情熱や、作品の特徴を理解し、作品について自分なりの感想を述べる事が出来る。	

美術制作カード

<p style="text-align: center;">浮世絵の世界</p> <p style="text-align: center;">(北斎、広重が見た風景)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化遺産である浮世絵に興味をもちそのすばらしさを積極的に感じ取ろうとする。 ・北斎、広重の視点に立ち、我が地域の風景を感じ取ることができる。 ・北斎、広重の作品から、自分の好きな作品について、思いを語ることができる。
---	--

年 組 番・氏名

回数	月 日	学 習 内 容	自 己 評 価 良い ——— 悪い	コ メ ン ト
1	月 日	浮世絵の世界	A B C D	
2	月 日	北斎広重の表現 (神奈川沖浪裏の鑑賞)	A B C D	
3	月 日	地域に出よう	A B C D	
4	月 日	私が見つけた「大宮風景」	A B C D	

学習を終えて

.....

.....

.....

.....

浮世絵の世界 No.1 2年美術

— 北斎、広重が見た風景 —

江戸時代に流行し、日本の文化の一時代を築いたのが浮世絵です。この浮世絵は、明治に入り、日本の西欧化が進む中、急速に忘れ去られていきました。しかし、それとは反対に、ヨーロッパ(特に印象派)や世界に大きな影響を及ぼしていきます。

世界が注目した浮世絵の魅力とは何か、探ってみましょう。

どんな絵
代表的作者

()

() ()

浮世絵とは

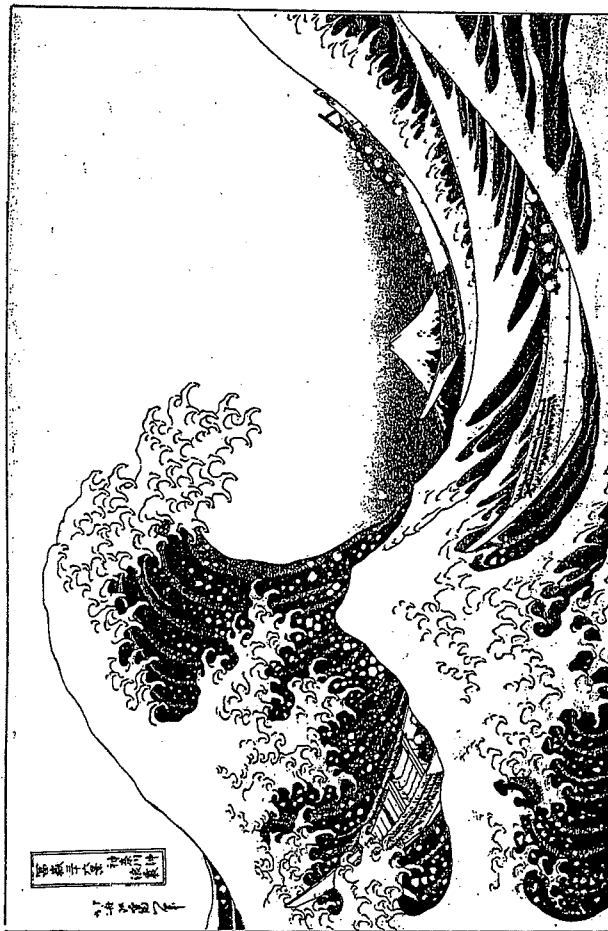
錦絵とは

今日の学習を終え、興味をもった点、もっと学習したいこと等をかこう

2年 組 番・氏名

浮世絵の世界 No.2
一 北斎、広重が見た風景一

2年美術



題名

作者

2年組 番氏名

はじめ 感じたこと	この絵には、何 が描かれていますか	波と船の様子 はどんなですか	富士山はどの夜 に描かれましたか	作品名	この絵を鑑賞して、思 ったこと
--------------	----------------------	-------------------	---------------------	-----	--------------------

浮世絵の世界 No.3 2年美術

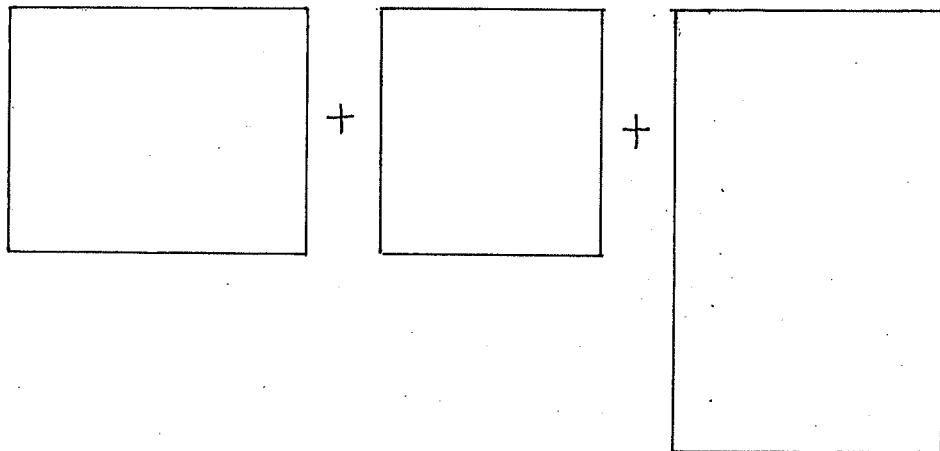
— 北斎、広重が見た風景 —

風景画(北斎、広重)の3つの特徴

①	
②	
③	

大宮風景をスケッチしよう

① スケッチの条件



② 私のスケッチ計画

テーマ	
大宮らしさ	
場所の見当	

予想スケッチ

2年 組 番氏名

浮世絵の世界 No.4

— 北斎、広重が見た風景 —

2年美術

●金鑑賞会をしよう

- グループ鑑賞会の流れとポイント
- ① テーマを予想しよう
 - ② 作者から(テーマと工夫した点)
 - ③ 評価(よい点、アドバイス)

評価のポイント

- ・大宮らしさがあるか
- ・山の位置や大きさ
- ・もし北斎、広重だったら

金鑑賞カード グループ

作者	
テーマ	
大宮らしさについて	
岩手山について	
その他	

●学習をふりかえって

浮世絵のどんな所に興味を持ちましたか	
北斎、広重の風景画の視点の工夫	
スケッチをして感じた事	
日本の浮世絵についての自分の感想	

2年 組 番・氏名

浮世絵の世界 No.4

2年美術

— 北斎、広重が見た風景 —

●金鑑賞会をしよう

- グループ鑑賞会の流れとポイント
- ① テーマを予想しよう
 - ② 作者から(テーマと工夫した点)
 - ③ 評価(よい点、アドバイス)

評価のポイント

- ・大宮らしさがあるか
- ・山の位置や大きさ
- ・もし北斎、広重だったら

●学習をふりかえって

浮世絵のどんな所に興味をもちましたか	色がおおく美しい所に興味を持ちました。
北斎、広重の風景画の視点の工夫	透視図法が立体的で面白いと思いました。
スケッチをして感じた事	あまりうまく書けなかったけれど、透視図法的に描けたのがよかった。
日本の浮世絵についての自分の感想	おもしろい絵が多くて、

2年 組 番氏名

浮世絵の世界 No.4

2年美術

— 北斎、広重が見た風景 —

●金鑑賞会をしよう

- グループ鑑賞会の流れとポイント
- ① テーマを予想しよう
 - ② 作者から(テーマと工夫した点)
 - ③ 評価(よい点、アドバイス)

評価のポイント

- ・大宮らしさがあるか
- ・山の位置や大きさ
- ・もし北斎、広重だったら

●学習をふりかえって

浮世絵のどんな所に興味をもちましたか	遠近感があってリアルな所。
北斎、広重の風景画の視点の工夫	やはり、色々な角度や、コマの表情だと思える。
スケッチをして感じた事	遠近感を表現するには、ただ大きく小さく描くだけでなく、形や、その周りの風景からちがう感じで全体をよく表現する必要があると思った。
日本の浮世絵についての自分の感想	全体が細かくかかれていて、リアルな所。

2年 組 番氏名

浮世絵の世界 No.4

2年美術

生徒作品

— 北斎、広重が見た風景 —

●鑑賞会をしよう

グループ鑑賞会の流れとポイント

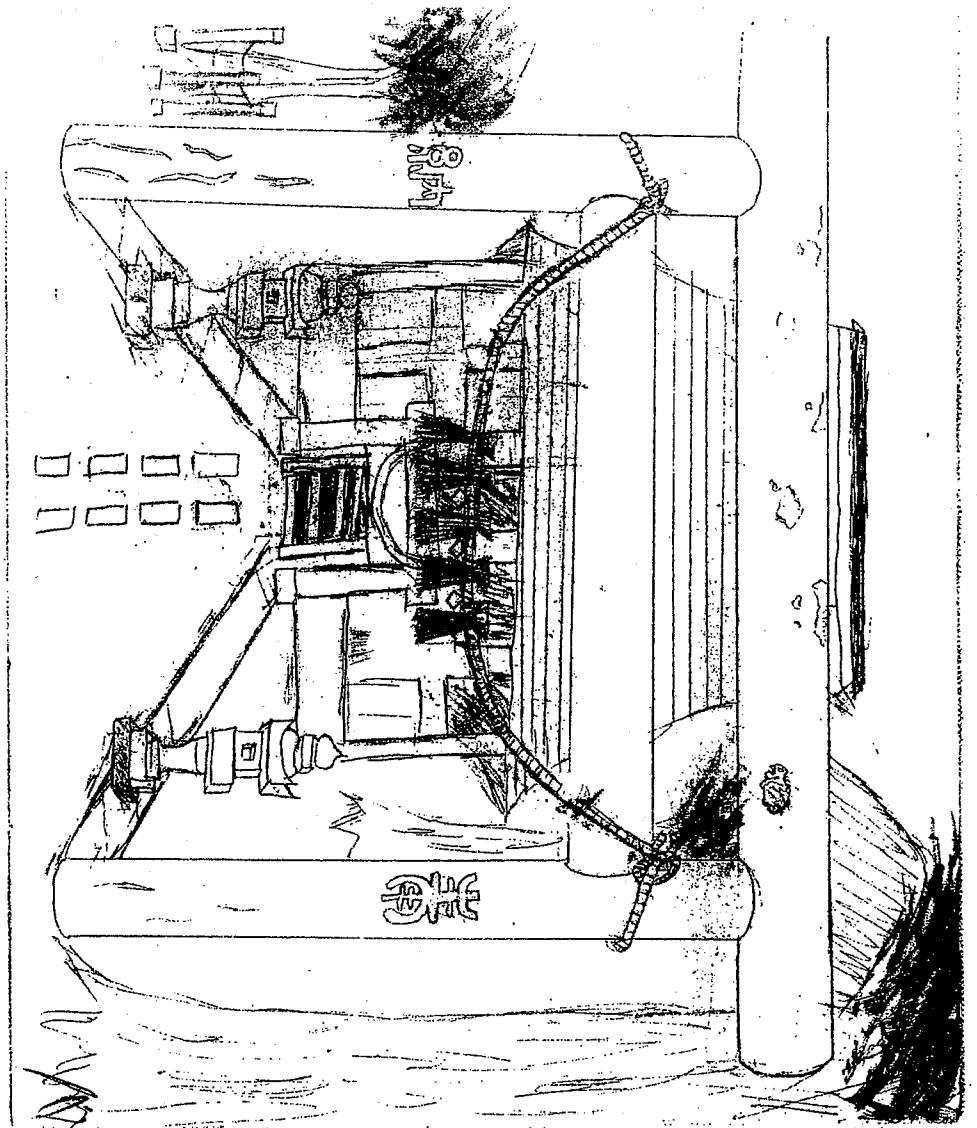
- ① テーマを予想しよう
- ② 作者から(テーマと工夫した点)
- ③ 評価(よい点、アドバイス)

評価のポイント

- ・大宮らしさがあるか
- ・山の位置や大きさ
- ・もし北斎、広重だったら

●学習をふりかえって

浮世絵のどんな所に興味をもちましたか	人や物のいっしゆんのできごともかいた絵が、タタくてすごかった、きれいだった
北斎、広重の風景画の視点の工夫	前景に大きな物をかいているのがすごかった。糸田が11ところまでかいていてきれいだった
スケッチとして感じた事	いがいにおおかしかった
日本の浮世絵についての自分の感想	昔の日本がよみがえってきれいに見えた



2年 組 番・氏名

